



地域の基幹農道として整備され、全面開通した乙女・大沢水地区農免農道

乙女・大沢水地区農免農道が完成

3月18日（火）開通式を実施



▲開通式に先立って行われた神事式

●本町と美里町をつなぐ全長4,793mの農免農道

3月18日（火）船津で、乙女・大沢水地区農免農道の開通式が開催されました。

甲佐町美里町農免農道整備事業推進協議会（奥名克美会長）が主催。奥名会長をはじめ、同協議会副会長の上田泰弘美里町長、県関係者、町議会議長・県議会議員、区長など約40人が参加しました。

同農道は、本町と美里町をつなぐ全長4,793mで、平成11年度に着工。地域の基幹的な農道として、農産物の輸送コスト低減や輸送時間短

縮を目的に整備しました。

●地域農業の発展に期待

奥名会長は「完成に伴い、米、花き、小麦、飼料などの基幹作物の生産性の向上や土地の整備が進み、地域農業の発展に大きく寄与することを期待しています」と式辞を述べました。

また、開通式に先立って、神事式も開催されました。

▼お問い合わせ先

町産業振興課

☎096・234・1176

（内線154）

✉kkg206@town.kosa.lg.jp



▲農道の安全を祈願する奥名会長